

# クリントートFX(0.1mm厚)の 実用化試験

JA新おたる

渡辺 幸仁



## 試験目的

クリントートFX(0.1mm厚)の実用化の検証

## 試験作物 及び品種

サクランボ

## 試験資材 及び数量(規格)

クリントートFX(0.1mm×540cm×43m)

## 慣行資材

クリントートDX

## 資材使用期間

4月～7月

## 試験結果

- (1)作業性について(慣行品との比較)  
慣行品と比べて、差は無かった。
- (2)作物の生育状況または、収穫への影響  
慣行品と比べて、差は無かった。
- (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について  
〔優位点〕：慣行品と比べると、透明性は高く感じた。
- (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について  
慣行品と比べて、差は無かった。
- (5)保温効果について  
慣行品と比べて、差は無かった。

## モニター感想

最近、農POの融着が多く(連棟ハウスに展張している農POを、収穫後、連棟ハウスの屋根と屋根の間に保管し越冬させる)困っていた。クリントートFXは融着しづらいと聞いていたので、今冬それを確認したいと思っている。

## JA担当者の感想(貞廣課長)

農協管内では、農POの融着が近年多く言われている。農協としては、生産者に対して農POの取扱いについての認識とその啓発に努めており(保管時は、直射日光を避け、シートをかける又は倉庫に保管する等)、それに加えてクリントートFXの融着しづらいというメリットを生かした推進をしていければ良いと考えている。そのため、今回の融着確認を含めたクリントートFXの試験については重要視している。

## 今後の使用について

継続して使用したい。  
融着しづらいというメリットを確認出来れば、今後も使用したいと思う。